



かさばら

学校だより 8月号
平成29年7月19日
多治見市立笠原小学校

<学校の教育目標> やさしく かしこく たくましく

今年度から増えた4つ目の宝物『掃除』 全校で頑張っています！

H28年度の6年生を送る会で、『英語』『挨拶』『読書』に加えて、卒業生から笠原小学校4つ目の宝物として『掃除』を引き継ぎました。どの宝物も大人が与えたものでも決めたことでもありません。『宝物=子どもたちが誇りに思っていること』です。4月に1年生を迎え4か月経ちましたが、この4つめの宝物はピカピカに輝き、より本物に近づいています。

掃除の時間に、時々、保護者や地域の方以外の来客があります。玄関を入っていらっしやるとすぐに「あれ、今、掃除の時間ですか。授業中かと思うくらい静かですね。」「仕事でいろいろな学校へ打ち合わせに行きますが、こんなに丁寧にやれる学校は初めてです。」「みんな、ひざをつけて雑巾がけをしますね。素晴らしいですね。」「…こんな言葉をかけていただきます。また、6月の教育長訪問では、「市内でも古い方から1、2番の校舎ですが、本当にきれいに使っていただいています。掃除も行き届いていますね。」という言葉いただきました。学年が上がるにつれて、長時間集中できる、細かいところまで気付いてやれる等、どんどん力を伸ばしています。

時間いっぱい一生懸命掃除をする子どもたちの様子は、見ても気持ちがよいです。心を込めて丁寧に掃除ができるということは、子どもたちの愛校心、責任感、公共心、勤労意欲等が育ってきているということだと感じています。しかし、これらは、学校だけで付けられる力ではありません。例えば、学校周辺の草刈りをしていると、「敷地が広くて管理が大変ですね。子どもたちが安全に生活できるように、草刈りを手伝いますよ。」と地域の方が手伝ってくださることがあります。運動会の時には、たくさんの保護者の方が、率先してテントや土嚢（どろう）などの片付けをくださいました。こうして色々なところで、子どもたちのために、学校のためにと働いてくださる方々の動きこそが、子どもたちの愛校心につながっているように思います。

8月20日には、『愛校作業』があります。保護者の皆さんや教職員と一緒に作業をする5・6年生は、共に汗を流しながら、自分たちが生活する学校をきれいにするは大変だけど気持ちがよいことを体験します。そして、4年生以下には、保護者の皆さんや5・6年生が、暑い中一生懸命作業をしてくださったことを伝え、感謝の気持ちや校舎を大切にしようという気持ちももてるようにします。このように、様々な場で愛校心を育てていきます。



教職員の働き方の見直しについて

昨今、新聞紙面でもテレビのニュースでも、「働き方改革」「勤務の適性化」等について度々報じられ、特に、教員の時間外勤務（長時間勤務）が問題となっています。岐阜県教育委員会からは、月の時間外勤務の上限を80時間とするよう指導も受けていますが、実際には、笠原小学校でもこれを実行することが大変難しい状況にあります。そこで、『絶対にやらなければならないこと』なのか『やった方がよいこと』なのかを見極めつつ、会議のやり方や参加者の精選、提出物の削減など、具体的にどのようすることでスリム化ができるか、4月から可能な限り仕事の内容を見直してきました。それでもまだまだ十分ではなく、PTA本部役員会でも相談をさせていただきました。

今後は、どのクラスも、作品やカード類、宿題への朱書きについて、最小限にさせていただきたいと思えます。これまで、子どもたちに感想や指導も含めた声をかけた上で、重ねて朱書きを入れることをしてきました。しかし、前述のとおり、働き方が問われる中、方法を変更せざるを得なくなりました。これらの見直しの目的は、心身ともに健康に子どもたちとゆとりをもって接する時間を生み出すこと、授業のさらなる充実を図ることだと考えています。どうぞ、ご理解・ご協力をお願いいたします。



行 事 予 定

8月の行事予定			9月の行事予定(仮)		
日	曜日		日	曜日	
1	火	プール開放	1	金	夏休み作品展 P生活委
2	水	プール開放	2	土	
3	木	プール開放(最終) P家庭教育学級(着衣泳)	3	日	
4	金		4	月	
5	土		5	火	
6	日		6	水	
7	月		7	木	
8	火		8	金	
9	水		9	土	
10	木		10	日	
11	金	山の日	11	月	クラブ
12	土		12	火	
13	日	朗読劇(笠原中央公民館)	13	水	授業参観
14	月		14	木	P母親委
15	火		15	金	みんなで学校へ行こうの日
16	水	FMピピ放送(9:05~9:30)	16	土	
17	木		17	日	ノーテレビ・ノーゲームデー
18	金		18	月	敬老の日
19	土	教育フォーラム	19	火	
20	日	ノーテレビ・ノーゲームデー	20	水	6年修学旅行
21	月	振替休業日	21	木	6年修学旅行
22	火		22	金	
23	水	サマースクール①	23	土	秋分の日
24	木	サマースクール②	24	日	
25	金		25	月	委員会
26	土		26	火	P研修委(親子英会話)
27	日		27	水	
28	月	夏休み終わり	28	木	
29	火	集会、午前授業、給食あり 集団下校14:15	29	金	
30	水	午前授業、給食あり 集団下校14:15 夏休み作品展	30	土	
31	木	午前授業、給食あり 集団下校14:15 夏休み作品展			



7月 市P連定期大会の講演会「未来を生き抜くチカラを育てるために」(2)

教育推進課

脳の2つの特質とそれを踏まえたトレーニング法をお伝えします。

1つ目：脳は放っておいたら、マイナスのことを考えるようにできています。ですから、マイナスのことを考えないようにするトレーニングをしなければならないということです。

2つ目：脳は文の後ろの方にひっかかるという特性があります。ですから、「心配だな～、でも大丈夫」で終わればいいんです。「効率が悪いな～でもこれが未来を生きる力をつけるんだ」「失敗しちゃだるうな～でも、それが成長へのチャンス」という感じです。無理やりです。トレーニングなんです。そうやってトレーニングしていけば、少しずつプラスに目が向くようになって、子どもの決定にも寛容になれるという流れです。

プラスの言葉を使う、マイナスの言葉を使ったとしても、プラスで終わるようにトレーニングする。そして、「ちょっと待つ」時間をとって、子どもに「自分で決める」という経験をさせてください。(つづく)